



2019年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年5月13日

上場会社名 株式会社システム情報 上場取引所 東
 コード番号 3677 URL https://www.sysj.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鈴木 隆司
 問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部長 (氏名) 森本 茂樹 TEL 03-5547-5705
 四半期報告書提出予定日 2019年5月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：有（アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2019年9月期第2四半期の連結業績（2018年10月1日～2019年3月31日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年9月期第2四半期	6,031	24.8	727	60.8	716	57.2	487	54.5
2018年9月期第2四半期	4,834	26.7	452	11.6	455	12.4	315	12.0

（注）包括利益 2019年9月期第2四半期 424百万円（21.6％） 2018年9月期第2四半期 348百万円（6.7％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年9月期第2四半期	20.59	20.59
2018年9月期第2四半期	13.33	13.33

（注）当社は、2019年5月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」を算定しております。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年9月期第2四半期	4,908	3,203	65.3	135.35
2018年9月期	4,686	2,992	63.9	126.42

（参考）自己資本 2019年9月期第2四半期 3,203百万円 2018年9月期 2,992百万円

（注）1. 「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 2018年2月16日）等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、前連結会計年度に係る数値については、当該会計基準等を遡って適用した後の数値となっております。

2. 当社は、2019年5月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり純資産」を算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年9月期	—	0.00	—	18.00	18.00
2019年9月期	—	0.00	—	—	—
2019年9月期（予想）	—	—	—	13.00	13.00

（注）1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2. 当社は2019年5月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2019年9月期の1株当たり予想配当金は、株式分割の影響を考慮して記載しております。なお、当該株式分割前の基準による1株当たり配当金は26.00円となります。2018年9月期については当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

3. 2019年9月期の連結業績予想（2018年10月1日～2019年9月30日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,800	16.7	1,250	26.4	1,250	26.3	860	22.3	36.33

（注）1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

2. 当社は、2019年5月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。連結業績予想の「1株当たり当期純利益」につきましては、当該株式分割後の発行済株式数により算定しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 -社（社名）-、除外 -社（社名）-

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年9月期2Q	23,670,400株	2018年9月期	23,670,400株
② 期末自己株式数	2019年9月期2Q	-株	2018年9月期	-株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2019年9月期2Q	23,670,400株	2018年9月期2Q	23,668,272株

(注) 当社は、2019年5月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「発行済株式数」及び「期中平均株式数（四半期累計）」を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（1）経営成績に関する説明」をご覧ください。

（日付の表示方法の変更）

「2019年9月期 第1四半期決算短信」より日付の表示方法を和暦表示から西暦表示に変更しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(追加情報)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、企業収益と設備投資が弱含む一方、雇用・所得環境の改善が持続していることを背景に個人消費が持ち直し、緩やかな回復基調が継続しております。一方、世界経済においては減速傾向が見られる上、米中貿易摩擦や英国のEU離脱問題など懸念材料も多く、不透明な状況が続いております。

当社グループが属する情報サービス産業においては、AI、IoTなどに関する先端的な技術を活用した「デジタルトランスフォーメーション（DX）」推進の動きが世界的に進展しつつあります。また、経済産業省が毎月公表している特定サービス産業動態統計調査において、情報サービス業の月次売上高が、昨年10月以降前年同月比103%から106%程度で推移するなど、拡大傾向が継続しております。

このような環境下、当社が取り組む、AIを活用したコグニティブサービス、情報セキュリティを含むITソリューションサービス、クラウドサービス、RPAサービスなどのソリューションビジネスは着実に拡大し、新規開発案件を複数受注いたしました。

当社グループは、CMMI[®]（注1）レベル5や我が国トップクラスの取得率を誇るPMP[®]（注2）をベースとした当社独自のシステム開発標準（SICP（注3））に基づくプロジェクト管理の徹底を全社的に推進してまいりました。こうした取り組みが評価され、大手企業によるシステム構築・更改案件の増加及び官公庁関連でも新たに更改案件を獲得するなど業績は順調に拡大しております。

さらに、連結子会社3社の業績も計画を上回り、当社グループの連結業績の向上に貢献いたしました。

これら一連の動向を踏まえ、2019年3月13日に当第2四半期及び通期の業績予想を上方修正いたしました。

加えて、人材不足解消に向けたパートナー企業との連携強化や、即戦力としての中途採用も積極的に実施し、技術者確保にも注力しております。

また、2019年3月20日に、東京証券取引所市場第二部から同市場第一部銘柄に指定され、さらなる事業の拡大と企業価値向上に取り組んでおります。同時に、株主の皆様のご支援にお応えすべく、配当性向の引き上げ（30%から35%）及び株主優待制度の拡充（長期保有優遇）を実施することといたしました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高6,031,865千円（前年同期比24.8%増）、営業利益727,449千円（同60.8%増）、経常利益716,078千円（同57.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益487,417千円（同54.5%増）となりました。

なお、当社グループは単一セグメントであるため、セグメントごとの記載はしていません。

（注1）CMMI[®]（Capability Maturity Model Integration の略）

米国カーネギーメロン大学（CMU）のソフトウェア工学研究所（SEI）が開発したソフトウェア開発プロセス改善のためのモデルであり、ソフトウェア開発能力を測る国際標準的な指標であります。

（注2）PMP[®]（Project Management Professional の略）

米国PMI（Project Management Institute）が認定するプロジェクトマネジメントに関する国際標準的な資格であります。

（注3）SICP（SI&C System Integration Control Processの略）

CMMI[®]、PMP[®]をベースに、長年に亘る当社の開発ノウハウを注入して策定した当社独自の開発標準であります。

（2）財政状態に関する説明

（資産の部）

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比べて222,302千円増加し、4,908,731千円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末と比べて286,089千円増加し、3,661,406千円となりました。これは主に、現金及び預金が248,063千円増加したこと等によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末と比べて63,787千円減少し、1,247,325千円となりました。これは主に有形固定資産が6,189千円増加したものの、投資その他の資産が51,583千円、無形固定資産が18,393千円減少したこと等によるものであります。

（負債の部）

当第2四半期連結会計期間末における総負債は、前連結会計年度末と比べて10,991千円増加し、1,705,023千円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末と比べて41,689千円増加し、1,546,015千円となりました。これは主に、賞与引当金が97,591千円増加したものの、預り金の減少等によるその他流動負債が76,825千円減少したこと等によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末と比べて30,698千円減少し、159,007千円となりました。これは主に、繰延税金負債の減少等によるその他固定負債が28,352千円減少したこと等によるものであります。

（純資産の部）

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末と比べて211,310千円増加し、3,203,708千円となりました。これは主に、資本金が剰余金からの振替により200,000千円、利益剰余金が74,383千円増加したものの、その他有価証券評価差額金が63,072千円減少したこと等によるものであります。

〈キャッシュ・フローの状況〉

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度と比べて248,063千円増加し、2,005,211千円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は570,981千円（前年同四半期は349,866千円の獲得）となりました。これは主に法人税等の支払額190,392千円等の減少要因があったものの、税金等調整前四半期純利益715,627千円等の増加要因があったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は74,231千円（前年同四半期は91,040千円の使用）となりました。これは主に保険積立金の積立による支出24,298千円、有形固定資産の取得による支出19,904千円等の減少要因があったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は248,687千円（前年同四半期は221,883千円の使用）となりました。これは主に配当金の支払額212,651千円、長期借入金の返済による支出38,144千円等の減少要因があったことによるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年9月期（2018年10月1日～2019年9月30日）通期の業績予想につきましては、2019年3月13日の「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表した内容から変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2018年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,757,148	2,005,211
売掛金	1,495,479	1,496,627
仕掛品	59,698	68,173
その他	62,990	91,393
流動資産合計	3,375,316	3,661,406
固定資産		
有形固定資産	138,893	145,083
無形固定資産		
のれん	168,510	153,737
その他	48,188	44,568
無形固定資産合計	216,699	198,305
投資その他の資産		
投資有価証券	517,638	426,729
その他	442,871	482,046
貸倒引当金	△4,990	△4,840
投資その他の資産合計	955,520	903,936
固定資産合計	1,311,113	1,247,325
資産合計	4,686,429	4,908,731
負債の部		
流動負債		
買掛金	511,034	510,313
短期借入金	110,000	110,000
1年内返済予定の長期借入金	78,888	62,661
未払法人税等	210,425	248,296
賞与引当金	68,388	165,979
その他	525,590	448,764
流動負債合計	1,504,325	1,546,015
固定負債		
長期借入金	49,654	47,737
退職給付に係る負債	18,689	18,260
その他	121,362	93,010
固定負債合計	189,706	159,007
負債合計	1,694,032	1,705,023
純資産の部		
株主資本		
資本金	302,611	502,611
資本剰余金	189,311	189,311
利益剰余金	2,248,658	2,323,042
株主資本合計	2,740,581	3,014,964
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	251,816	188,743
その他の包括利益累計額合計	251,816	188,743
純資産合計	2,992,397	3,203,708
負債純資産合計	4,686,429	4,908,731

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年10月1日 至 2018年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年10月1日 至 2019年3月31日)
売上高	4,834,046	6,031,865
売上原価	3,863,506	4,756,390
売上総利益	970,539	1,275,475
販売費及び一般管理費	518,137	548,025
営業利益	452,402	727,449
営業外収益		
受取利息	60	54
受取配当金	300	340
受取手数料	1,069	1,380
受取保険金	1,459	-
助成金収入	2,190	-
その他	1,142	534
営業外収益合計	6,222	2,309
営業外費用		
支払利息	1,538	1,298
債権売却損	590	689
保険解約損	843	613
支払手数料	-	9,000
その他	106	2,078
営業外費用合計	3,078	13,680
経常利益	455,546	716,078
特別損失		
固定資産除却損	1,804	450
特別損失合計	1,804	450
税金等調整前四半期純利益	453,742	715,627
法人税等	138,180	228,210
四半期純利益	315,561	487,417
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	315,561	487,417

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年10月1日 至 2018年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年10月1日 至 2019年3月31日)
四半期純利益	315,561	487,417
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	33,388	△63,072
その他の包括利益合計	33,388	△63,072
四半期包括利益	348,949	424,344
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	348,949	424,344
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年10月1日 至 2018年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年10月1日 至 2019年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	453,742	715,627
減価償却費	17,387	23,910
のれん償却額	14,772	14,772
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△150	△150
賞与引当金の増減額(△は減少)	119,103	97,591
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	834	△428
受取利息及び受取配当金	△360	△394
支払利息	1,538	1,298
保険解約損益(△は益)	843	613
支払手数料	-	9,000
固定資産除却損	1,804	450
売上債権の増減額(△は増加)	△50,259	△1,147
たな卸資産の増減額(△は増加)	6,262	△8,475
仕入債務の増減額(△は減少)	21,385	△721
未払金の増減額(△は減少)	19,661	24,649
未払消費税等の増減額(△は減少)	△14,913	△8,366
その他	△74,663	△106,307
小計	516,988	761,921
利息及び配当金の受取額	336	378
利息の支払額	△977	△926
法人税等の支払額	△166,480	△190,392
営業活動によるキャッシュ・フロー	349,866	570,981
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△47,677	△19,904
無形固定資産の取得による支出	△11,621	△13,483
長期貸付金の回収による収入	510	510
保険積立金の積立による支出	△14,393	△24,298
保険積立金の解約による収入	16,521	1,314
差入保証金の差入による支出	△34,481	△18,440
差入保証金の回収による収入	103	71
投資活動によるキャッシュ・フロー	△91,040	△74,231
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	-	20,000
長期借入金の返済による支出	△42,310	△38,144
リース債務の返済による支出	△2,253	△5,891
ストックオプションの行使による収入	51	-
配当金の支払額	△177,370	△212,651
その他	-	△12,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	△221,883	△248,687
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	36,942	248,063
現金及び現金同等物の期首残高	1,404,616	1,757,148
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,441,558	2,005,211

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号2018年2月16日）等を第1四半期連結会計期間から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(重要な後発事象)

(株式分割)

当社は、2019年3月20日開催の取締役会決議に基づき、2019年5月1日付で株式分割を行っております。

1. 株式分割の目的

株式分割を行い、投資単位当たりの金額を引き下げることにより、当社株式の流動性を高めて、投資家の皆様により投資しやすい環境を整えるとともに、投資家層の拡大を図る事を目的とするものであります。

2. 株式分割の概要

(1) 分割の方法

2019年4月30日（火曜日）（実質的には2019年4月26日（金曜日））を基準日として、同日の最終の株主名簿に記載された株主の所有する普通株式1株につき、2株の割合をもって分割いたします。

(2) 分割により増加する株式数

- | | |
|-------------------|-------------|
| ① 株式分割前の発行済株式総数 | 11,835,200株 |
| ② 今回の分割により増加する株式数 | 11,835,200株 |
| ③ 株式分割後の発行済株式総数 | 23,670,400株 |
| ④ 株式分割後の発行可能株式総数 | 64,000,000株 |

(3) 分割の日程

- | | |
|----------|-----------------|
| ① 基準日公告日 | 2019年4月12日（金曜日） |
| ② 基準日 | 2019年4月30日（火曜日） |
| ③ 効力発生日 | 2019年5月1日（水曜日） |

(4) 1株当たり情報に及ぼす影響

当該株式分割が前連結会計年度の開始の日に行われたと仮定した場合の1株当たり情報は、以下のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自2017年10月1日 至2018年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2018年10月1日 至2019年3月31日)
1株当たり四半期純利益金額	13円33銭	20円59銭
潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益金額	13円33銭	20円59銭